

● 日本の民俗学一般から衣食住習俗や民話研究まで ●

# 民俗学図書目録

## 2002-2022

日外アソシエーツ 編

A5・830頁 定価29,700円(本体27,000円+税10%) ISBN978-4-8169-2971-7 2023年7月刊行

### 22年間に刊行された関連図書 12,200点をテーマ別に一覧

- 2002～2022年に刊行された民俗学に関する図書の情報を収録、「風俗史」「衣食住」「年中行事・祭礼」「民間信仰」などのテーマ別に一覧できる図書目録です。
- 各図書には書誌事項、目次などの内容細目も記載。私家版や地方小出版物なども収録、入門書から専門書まで、民俗学・民族学・風俗史全般とその近接・境界領域を網羅しています。
- 「事項名索引」付き。

#### ■ 見出し例 ■

民俗学全般：事典・辞典、便覧・ハンドブック、柳田国男、折口信夫、南方熊楠、宮本常一  
風俗史・民俗誌：調査報告、民俗資料  
衣食住の習俗：服装・ファッション、はきもの・かぶりもの、装身具・アクセサリ、髪型・おしゃれ・化粧、沐浴・風呂、身体変工、飲食、酒・アルコール、たばこ・パイプ、コーヒー・お茶、食物史、民具、民家  
社会・家庭生活の習俗：生業・職人〔農業、林業・狩猟、水産業・漁業、交通・運送、行商人・香具師、鍛冶屋・鋳物師、瞽女〕、家庭生活、子供の生活、女性の生活、性風俗、趣味・娯楽、芸者・遊里  
通過儀礼、通過儀礼：出産、婚礼、葬送、法要・祖先崇拜  
年中行事・祭礼：歳時記、郷土芸能・民俗芸能、芸能、四季の祭り  
民間信仰・迷信：民間信仰・迷信、憑き物・巫女・巫者、庚申・干支、地藏、福神、野仏・石仏、道祖神、山の神・田の神、山岳信仰、妖怪・悪魔  
民話・昔話・伝説：浦島、桃太郎、鬼、河童、怪談、伝説、説話、ことわざ、民謡・わらべうた

### 民俗学全般

内容見本

#### 〈事典・辞典〉

◇民俗学事典 民俗学事典編集委員会編 丸善出版 2014.12 811p 21cm 20000円 ① 978-4-621-08773-2 ② 380.36

〔内容〕第I部 民俗へのまなざし/第II部 暮らしのかたち/第III部 暮らしのこころ

#### 〈渋沢敬三〉

◇渋沢敬三 小さき民へのまなざし 川島秀一編 アーツアンドクラフツ 2018.12 227p 21cm 2300円 ① 978-4-908028-34-2 ② 382.1

〔内容〕渋沢敬三の学問―生き方と重なる研究方法 渋沢敬三の視座―「同定」へのこだわり 渋沢敬三と日本民族学協会 渋沢敬三影響下の地方民間博物館―「声のレコード」をめぐる 師弟で歩いた出雲 一片句浦に残る書簡から 渋沢敬三「エッセイ+論考+講演」(非文字資料の発見―民具と絵巻物 水産史と魚名誌 旅と交流)

\* 草創期民俗学を開拓した渋沢敬三の著作に、後代による解説・批評を加え収録。

◇渋沢敬三とアチック・ミュージアム―知の共鳴が創り上げた人文学の理想郷 加藤幸治著 勉誠出版 2020.1 351p 19cm 3,500円 ① 978-4-5852-2263-7 ② 289.1

\* 「根柢」の名を冠した私設博物館兼研究所「アチック・ミュージアム」を開設した彼のもとには、多種多様な人々が集まり、学問を紐帯としたある種の共同体が形成されていた…人文学本来のかたちを体現する、人びとの興味と能力が調和・共鳴し合いながら互いの成長をはぐくむ共同空間を作り出した渋沢とその仲間たちの営為・思想から、文化創造のあり方を探る。

### 衣食住の習俗

#### 民家

◇今も生きるアイヌ建築 アイヌ建築の姿―復原建築写真集 新装丁版 北海道大学観光学高等研究センター 編 下郷町教育委員会 2019.3 197p 30cm ③ 383.91

◇大内宿の民家と集落 下郷町大内宿伝統的建造物群保存対策調査報告書 小林法道 著 学術出版会風土デザイン研究所 2013.1 93p 21cm ④ 521.86

2023.06

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <https://www.nichigai.co.jp/>

注 文 書	民俗学図書目録 2002-2022	取扱書店
	定価29,700円(本体27,000円+税10%) ISBN978-4-8169-2971-7	冊



9784816929717